



イナダグループ
代表 稲田 英俊

20世紀から21世紀へ。新しい世紀の幕開けとともに、今、時代は大きな変革の時を迎えています。20世紀、文明は飛躍的な発展を遂げましたが、その一方で人類はかけがえのない地球環境を破壊し、限りある資源を無秩序に消費し続けてきました。そのつけが21世紀の今、回ってきたのです。

“I”の挑戦。 —地球のために、 未来のために—

イナダグループの出発点は“I=愛”です。

どんなに技術が進歩しようと、私たちの暮らしの原点にあるのは『資源』です。資源がなくては、どの産業も成り立ちません。イナダグループは早くから、この『資源』に注目してきました。資源を利用してモノを作った後には、必ずと言っていいほど資源の一部がクズとして残ります。また、使い古されたモノの中にも、再利用できる資源がたくさん含まれています。これらをただの廃棄物として捨てるのではなく、資源として有効利用するこの、今でいう『資源循環型社会』を実現するために貢献したいという熱い思いが、イナダグループの出発点です。以来、お客様のニーズに対応しながら、資源の再利用から物流、貿易へと、活躍のフィールドを拡げてきました。

イナダグループの中には“I(愛)”があります。私たちは、常に心を大切にしてきました。例えば、同じモノを選別するにしても、しっかりと人の手でつかみます。同じモノを運ぶにしても、笑顔で受け取り、笑顔で渡します。その姿勢は、今後も決して変わることはありません。

地球のために、未来のために、自分たちに何ができるのか。イナダグループは、これからも考え続けます。私たちの力は小さいかもしれませんが、これまで築いてきた多くのお客様との信頼の絆を何よりの財産に、時代に、そして地域に求められる企業を目指します。引き続き、皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

